



作成日 2015 年 1 月 13 日

# ゼミ発表のポイント

作成者 理工学研究科 M1

理系の学生向けですが、簡単にゼミ発表までの流れとオススメ情報をまとめてみました。

## 発表する論文を選ぶ

- ・遅くとも1ヶ月前には選ぼう。
- ・選び方
  - その1 Google Scholar
  - その2 Web of Science
  - その3 過去に読んだ論文に使われている引用文献
  - その4 NCBI の PubMed（ほとんどが Abst のみ読める）
- ・選んだら研究室の教授に確認をとる。

## 論文を読む

- ・1週間はかかると見積もっておこう。
- ・おすすめの翻訳サイト（だいたい英語論文を読むことになるため）
  - その1 Life Science  
専門用語を調べるならココ！科学論文にありがちな単語の使い方も分かる。
  - その2 Weblio  
単語の意味を複数のオンライン辞書で引いてくれる。単語の使用例とか知りたいときにもオススメ。
  - その3 Google 翻訳  
文章を翻訳するならここがオススメ。しかし、性能は完璧ではないので自分で単語を調べて内容を翻訳する方が正確なことが多い。
  - その4 Search Fish Base  
魚に関してですが、学名やコモンネーム、生息地を知りたい場合は是非。全て英語だが正確な情報が得られる。
- ・単語帳を作っておくと何回も同じ用語を調べなくて済むのでオススメ。



## パワーポイントでまとめる

- ・ 1 週間はかかると見積もっておこう。そして本番 1 週間前には仕上げておきたい。

- ・ 知っておくと便利なオススメ機能

### その1 ショートカットキー

コピー、全選択、新規保存、1つ戻る等が驚く程パッとできてしまう。多用すること間違いなし。知らない人は下記 URL なども参考にして覚えておこう。

<http://www.microsoft.com/ja-jp/enable/products/keyboard/default.aspx>

### その2 下線、文字飾り機能

ツールバー→ホーム→フォントの右下にある矢印をクリックすると、下線機能や文字飾り機能を使うことができる。下線の色を選べたり文字を強調することが簡単にできる。

### その3 配置

ツールバー→ページレイアウト→右端の配置コマンドは文字列や挿入した画像などを揃えてくれる機能。いちいちマウスを使って目視で微調整せずとも並べたいものを選択して左揃えなど指定すると綺麗に揃えてくれる。

## 発表する

- ・ 発表後は質疑応答が普通ある。
- ・ 発表者ツールを使うと、パワポのノートを見ながら発表できる。
- ・ 「分かりません」は言うてはいけない。「、、、。（無言）」もだめ。

→正確なことがわからない時は「私の意見ですが、～であることから～であるのではないかと思います。」のように分かる範囲でなんとか答えよう。

## 最後に

ゼミ発表はやればやるほど慣れてきて上手になります。初めはうまく行かなくて緊張や不安で逃げ出したくなることも多いでしょう。しかし、一度逃げ出すと戻ってこれなくなります。私も最初はゼミ発表の際にどのように準備したらいいのか分からず、うまくいきませんでした。しかし、何回も発表を重ねるうちにだんだんと上達していききました。昔と今では同じ論文を読んだとしても全く違うスライドができ、発表も全然違うものになるでしょう。あの時どんなに下手くそでも逃げ出さなくてよかったと心から思っています。みなさんも是非頑張ってください。準備を怠らなければ絶対にうまくいきます。